



厳しかった夏の日差しも、ようやく秋風とともに和らいできました。
ご健康に留意され、実りの秋を存分にご満喫ください。



2024年度 宅地建物取引士試験について

2024年度宅地建物取引士試験は、10月20日に行われます。試験まで残り一か月を切り、社内でも合格を目指して勉強により一層力が入る社員の姿が見受けられます。

例年、法改正があった分野は出題の可能性が高く、改正範囲をしっかりと勉強しているかどうか合格に大きく関わります。

今年度の宅建試験に関わる主な法改正点を右に挙げました。この他にも多数改正点があります。法改正は実務にも影響しますので、既に宅建を取得されている方も、これを機に知識をアップデートしていきましょう！

東横建設は、今後も全社員資格保有に向け、会社を挙げて取り組んでまいります。

権利関係 ■相続登記の義務化

改正前	改正後
相続人の任意	所有権の取得を知った日/遺産分割が成立した日から3年以内に相続登記を申請する

宅建業法 ■既存建物状況調査に関する重要事項の説明事項

改正前	改正後
調査実施後1年以内のものが対象	鉄筋コンクリート造または鉄骨鉄筋コンクリート造の共同住宅等に限って、調査実施後2年以内のものが対象

法令上の制限 ■旧宅地造成等規制法→「宅地造成及び特定盛土等規制法」

- ・宅地造成工事規制区域 → 宅地造成等規制区域に変更
- ・特定盛土等規制区域の新設
- ・特定盛土等規制区域内における一定規模の特定盛土等又は土石の堆積に関する工事の届出/許可の義務付け

秋の台風に気を付けましょう

秋の台風は偏西風や秋雨前線の影響で、夏の台風と比べて雨量が多く風も強くなる傾向があります。接近の予測が立てやすい台風だからこそ、しっかりと対策をしたいところです。

多摩川の氾濫、建物の倒壊など大きな被害をもたらした「令和元年東日本台風」は10月に発生した台風です。このような場面で慌てずに安全を確保できるよう、台風への対策についてご紹介します。



○屋外の対策

物干し竿や植木鉢は、強風で飛ばされて窓や車を傷つける恐れがあります。風雨が強くなる前に家の中に入れてみましょう。また、浸水の原因となるため、側溝や排水溝に落ち葉やゴミなどが詰まっていないか確認しましょう。

○戸締りの確認

窓を閉め忘れていた場合、家の中が水浸しになってしまっただけでなく、気圧差で窓ガラスが割れやすくなります。全ての窓を閉め、鍵も掛けておきましょう。

○もしもの際の相談先を見つける

雨漏りや外壁の破損等、建物に被害を受けた場合、修理業者を探さなければなりません。東横建設の住宅を購入されたお客様には、**24時間365日受付のコールセンター**をご用意しておりますのでもしもの際にも安心です。



土地求む

是非一度ご連絡ください▼

03-6748-5922

相続案件・底借同時・
アパート賃貸中物件の売買も！

～メインエリア～

- 東京城南（大田・品川・世田谷・目黒）
- 川崎市全域 ● 横浜市（鶴見・港北・神奈川）

メインエリア
買取強化中！

